

2 次要項

はじめに

- ①注意事項を良く読んで、大会に参加してください。
- ②会場には絶対に問い合わせをしないでください。困ったら顧問の先生に相談してください。
- ③動画配信を計画しています。同意できない者は参加しないでください。
- ④お借りしていますので、会場を丁寧に使用してください。
- ⑤レーンロープにつかまらない様にしてください。切れてしまったら、レースができません。
- ⑥競技種目・競技順序に変更があります。タイムテーブルを確認してください。

大会参加時に必要なもの

- ①マスク
- ②健康チェックシートの記入・保護者のサイン
- ③荷物を入れるための濡れても困らない袋（事前に学校名と名前を記入しておく）
- ④控え場所で使用する個人用ストレッチマット（マットは共用できません）
- ⑤ゴミの持ち帰り用の袋
- ⑥スイムキャップ（必ず着用してください）
- ⑦タオル等

感染症対策について

- ①泳ぐ時を除き、原則としてマスクを着用してください。会話をする際は、必ずマスクを着用してください。暑い場合は熱中症に注意してください。
- ②入場できるのは選手とマネージャー（2名以内）だけです。
- ③上記②の者は、毎日朝から入場することができます。
- ④入場時の検温の際に、37.5℃以上の者は原則として来場、入場が出来ません。（事前申請があった生徒に関しては別途対応します）
- ⑤会場全体を左側通行とします。
- ⑥会場内に石鹸や消毒液を配置しています。適宜利用してください。
- ⑦当日レースがない選手は、更衣室の混雑が落ち着いてから、ウォーミングアップを開始してください。特に時間を指定したりはしませんが、当日にレースがある選手を優先してあげてください。更衣室の密を避けるための対策に御協力ください。
- ⑧会場入場口（朝の入場後は第2入場口）以外の入退場は禁止します。途中で入退場する場合は、第2入場口にいる競技役員から許可を貰ってください。
- ⑨紙ベースでの速報掲示は行いません。ネット上に速報を載せることを検討しております。
- ⑩その日の自分のチームのレースが全て終了したら、退館してください。
- ⑪チームミーティングを禁止します。
- ⑫ゴミは各自持ち帰ってください。＊帰る途中のコンビニなどに捨てるのは厳禁です。
- ⑬忘れ物は2日目終了後に処分します。絶対に会場に問い合わせしないでください。
- ⑭自宅到着後は、顔をできるだけ触らずに、速やかに手洗いうがいをしてください。
- ⑮大会後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに顧問に報告してください。

行き帰りについて

- ①バス・電車内でも、マスクを着用し、会話は控え目にしてください。
- ②静かに歩いてください。特に、朝の時間帯の来場に関して、近隣の方からクレームが来ています。
- ③並列など、広がって移動しないでください。
- ④万が一注意された時は、すぐに謝罪・対応してください。
- ⑤自転車で来られる選手は極力自転車を使用してください。シャッターに鍵を括り付けしないでください。
- ⑥保護者車両による送迎では、必ず安全な場所で乗降してください。

朝の会場への入場について

- ①スタンドや控え場所は、指定された場所を使用してください。
- ②青木町公園の駐車場で、なるべく密にならずに広がって集合してください。
- ③駐車場での待機中に自動車や自転車が通ることがあります。通りやすいように配慮してください。
- ④入場するメンバーが揃ったら、全員分の健康チェックシートを集めてください。代表者は、記入漏れがないか、体調不良者がいないか等を確認してください。問題がなければ全員分の健康チェックシートを顧問の先生に渡してください。
- ⑤指定された時間になりましたら、検温前の会場入場口の割振りを行っている先生に報告してください。チームごとに検温を行います。
- ⑥検温後、それぞれの入場口より入場となります。各チームの入場口については、別紙「開門前待機場所」で確認してください。
- ⑦検温の際、37.5℃以上の者は原則として入場が出来ません。設定体温を超えていた場合、別室にて待機となります。顧問の先生と連絡を取れるように、連絡手段を確認しておいてください。
- ⑧最初の入場後は、会場出入口に競技役員を配置します。最初の入場以降に来場する生徒は、事前に顧問の先生と部長などに連絡しておいてください。会場に着いたら、顧問の先生に連絡をして、顧問の先生に健康チェックシートを渡してください。
- ⑨会場入場口（最初の入場後は第2入場口）以外の入退場は禁止です。スタンド聖火台側のシャッターからの入退場は出来ません。
- ⑩会場への集合時間に関して、必要以上に早く来ないでください。入場は各日7:00の予定です。
- ⑪選手受付は行いません。プログラムは顧問の先生から受け取ってください。

W-Up 時のメインプール使用方法

- ①レーンを分けて利用して貰います。具体的なレーンは当日プールサイドで確認してください。
- ②混雑の状況によっては使用方法について変更する可能性があります。
- ③公式スタート練習を行います。時間等の詳細は、当日連絡します。競技役員の手指示に従って、間を空けてお待ちください。
- ④2日目のみ、男子1レーン、女子1レーンのペースレーンを用意します。具体的なレーンは当日プールサイドで確認してください。

サブプールの使用方法

- ①男女でレーンを分けて利用して貰います。具体的なレーンは当日のプールサイドで確認してください。
- ②混雑の状況によっては使用方法について変更する可能性があります。

競技

- ① 2022年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り、競技を行います。
- ② 競技終了後、自レーンから退水してください。自レーンからの退水が難しい場合は、速やかに横退水を行ってください。横退水を行う選手は、自分が通るレーンの選手がゴールしていることを必ず確認してください。他の選手に不利益を与えたり、タッチ板を触ったりした場合は失格になります。なお、青木公園に慣れていない選手は、W-Up時に、自レーンから退水できるかどうかを確認しておいてください。
- ③ 個人種目においては、前の組が成立するまでメインプールに手やタオルなどを入れてはいけません。リレー種目においても、競技中に自分や他のレーンに手やタオルなどを入れてはいけません。
- ④ 開会式・閉会式・表彰は行いません
- ⑤ リレーオーダー用紙は12:50までに提出してください。
- ⑥ 予選において10位の競技者が1/100秒まで同記録の場合は、200mまでの種目においてはスイムオフを行い、決勝への進出者を決定します。スイムオフは、実行委員会と関係者で決めた時間に行います。400m以上の種目および補欠については抽選を行い、優先順位を決定します。スイムオフの対象になった選手は、速やかに本部へ来てください。
- ⑦ 学校総合体育大会では、レース中にビニール袋などが風にあおられてプールへ落下する事例がありました。真剣にレースに臨んでいる選手に対し、大変申し訳ないことです。各チームでそのようなことがおきないように、今一度十分に確認するようにしてください。
- ⑧ プールサイドのタイルに一部破損があり、足を切った選手がいました。学校総合終了時に修理を依頼しましたが、新たな破損があるかもしれません。裸足で歩く際は、足元に注意してください。

スタンド（観客席）

- ① 各校は指定された場所を使用してください。
- ② テントが風にあおられて落下することのないよう、しっかり固定してください。
- ③ マスキングテープは廃止します。必ず間隔を空けて座ってください。
- ④ 声を出しての応援は控えてください。応援は、拍手・手拍子のみ認めます。
- ⑤ 本大会に関しても、撮影許可書は不要です。生徒は全員撮影可能です。

控え場所使用方法

- ① 控え場所では、個人用マットを使用してください。チームマットは使用できません。
- ② できる限り間隔を空けてください。
- ③ 食事は周囲の人となるべく距離を取って対面を避けてください。

更衣室とトイレの使用方法

- ① ロッカーは使用できません。また、更衣室を控え場所にすることを禁止します。
- ② ゴミ等をそのまま放置しないでください。
- ③ 更衣室を利用する際は、速やかに着替えて更衣室から出てください。
- ④ ドライヤーはエアロゾルが発生する恐れがあるため使用禁止とします。
- ⑤ 混雑の状況によっては、人数制限を行うなど、使用方法について変更する可能性があります。
- ⑥ 洋式トイレを使用する際は、蓋を閉めて流してください。

招集所

- ①事前にタイムテーブルや組、レーンを確認しておいてください。
- ②密を避けるため、10分前を目安に招集所に来てください。
- ③1日目はタイムテーブル通りに進めます。機械トラブルなどで遅れることはあっても、早めることはありません。2日目は早めて進行する可能性があります。競技の進行状況を良く確認して、招集に遅れないように注意してください。
- ④赤台を用意しますので、赤台の上に荷物を置いてください。その際、濡れても困らない袋を用意して、荷物を直接赤台に置かないようにしてください（事前に学校名と名前を記入しておく）。
- ⑤50m自由形予選に関しては、まず、ゴール地点に荷物を置き、その後、競技役員の誘導に従いスタート地点に向かってください。
- ⑥50m自由形決勝においては、競技役員の誘導に従って、服を着たままスタート付近に向かってください。選手の私物が入った籠は、出場チームの生徒がゴール地点に運んでください。担当になった生徒は、選手がスタートする前に、ターンサイド1レーン付近に集合してください。男子がスタートした後、走らずに早めに運んでください。

倉庫

- ①1日目は、倉庫にテント等チームの荷物を置くことが可能です。個人の物はお持ち帰りください。
- ②テント等の荷物を運ぶ際は、周囲に気を付けて運んでください。荷物を置く際は、他校のこと、翌日の引き取りのことを考えて、取り違いが起きないように工夫して置いてください。
- ③2日目に荷物を引き取る際は、会場入場後に倉庫に向かい、荷物を引き取ってください（会場入場前に荷物を取りに行くことは出来ません）。混雑の状況によっては、人数制限を行うなど、使用方法について変更する可能性があります。その際は、競技役員の指示に従ってください。